

EMC セミナー

ーインパルスノイズ、EFT/B、静電気試験ー

浜松工業技術支援センター
浜松センター協議会
浜松 EMC 研究会

近年、スマートフォン、WiFi、Bluetooth などの普及やハイブリッド車、電気自動車などの普及に伴い、EMC 試験がますます重要になっています。

インパルスノイズ試験は、電氣的ファストランジェント／バースト試験(EFT/B 試験、IEC 61000-4-4)に比べて GHz 帯の周波数成分を含んだノイズを発生することや、電源線のラインーライン間にノーマルモードでノイズを印加できることから、日本国内では EFT/B 試験と併用して、未だに多くの企業で試験が実施されています。しかし、「水銀による環境の汚染の防止に関する法律」の施行に伴い、今後水銀リレーが使用できなくなることから、その試験について見直しが迫られつつあります。

一方、静電気試験は国際規格(IEC 61000-4-2 や ISO 10605)の第 2 版が発行されてから約 10 年が経過し改正作業が進められていますが、静電気放電現象は十分に解明されていないことが多く、試験再現性の向上が課題となっています。また業界では「微小ギャップ放電」を用いたより厳しい試験方法も導入されています。

本セミナーでは、これらの試験に精通し、国際規格の改正作業にも参画されている講師が、試験の概要や課題及び最新の技術動向についてわかりやすく解説します。

- 1 日 時 平成 30 年 12 月 6 日(木) 午後 1 時 00 分～午後 4 時 00 分
- 2 会 場 浜松工業技術支援センター 大研修室(浜松市北区新都田 1-3-3)
- 3 内 容 ①「EFT/B とインパルスノイズ試験概要と課題」 午後 1:00～午後 2:15
②「静電気試験の試験再現性向上と最新動向」 午後 2:30～午後 3:45
③「質疑応答」 午後 3:45～午後 4:00
- 4 講 師 株式会社ノイズ研究所 技術部 上席部長 石田 武志氏
- 5 参加費 無料
- 6 申込方法 下の参加申込書に必要事項をご記入の上、ファクシミリにてお申し込みください。
- 7 申込期限 平成 30 年 12 月 3 日(月)
- 8 定 員 先着 50 名 (申込者数が定員を超過した場合のみ、ご連絡いたします)
- 9 問合せ先 浜松工業技術支援センター 機械電子科 TEL:053-428-4155/FAX:053-428-4160

To : 053-428-4160(ファクシミリ)

機械電子科

EMC セミナー(12/6)申込

事業所名	電話	
	ファクシミリ	
参 加 者 名		所 属

- ※ ご記入いただいた個人情報は、主催者からの連絡や情報提供・事務処理のみに利用します
- ※ 講師には参加者名簿を提出します